



〒245-0002横浜市戸塚区矢部町125
電話 045-410-7307 FAX 045-410-7308
E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp
発行責任 善了寺 還る家とともに 担当：三根

サマージャム2016～♪



『今日も暑い1日になりそうです
ほら言ってる
わっ超あおられる
夏つつうと こうモーローとしているうち
翻弄されちゃうよ～♪』
って約10年前にスチャダラパーも歌っていましたが

この夏の暑さホントそんな感じでしたね(>_<)

そんな最中・・・

デイではアイス食べたり



ところてんを食べたり

写経をしたり

のんびりと涼んで過ごしていました～

暑さ寒さも彼岸までとありますが、
ホントその通りですね。

ご利用の皆様には夏の疲れが出ないように、体調管理に配慮し
ながら過ごして頂きたいと思います。



お彼岸のおはぎ作り～

早いもので、もう秋のお彼岸を迎えました。お彼岸と言えばおはぎ&ぼたもち！
デイでよく‘おはぎとぼたもちの違いは？’という話題になるのですがデイのおば
あちゃんたちの意見では、春が‘ぼたもち’、秋が‘おはぎ’の呼び名で、中身は
一緒という見解が優勢です。呼び名の違いの理由は、それぞれの季節にちなんだ花
の名前に由来するとか。デイに来るまでは花には無頓着だった僕ですが、送迎の際
に皆さんから季節季節の花々を教えてもらい少しは分かるようになってきました。
そしてお彼岸にデイのみんなでおはぎをつくりました。(裏面にもその様子の
写真が掲載してあります)





新入職員の紹介です

はじめまして、堀江里衣子と申します。カフェデラテラに参加して以来、善了寺さんのいのちや自然に対する姿勢が大好きで、ご縁あって9月より「還る家ともに」のスタッフになりました。趣味は旅、森遊び、寺社仏閣巡り、保存食、暦、野良仕事。現在は2歳の子育て中でどれも下火です...

約1ヶ月ご一緒させて頂き、感じるごとと表現するごとの豊かさを受け取りました。皆さんの笑顔をたくさん引き出せるように、寄り添っていきたくと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。 堀江里衣子

古いモノから新しい暮らしを発見する情報マガジン

善了寺では、昨年より“茶堂(ちゃどう)”というインターネットのページを作成しています。デイの日常についても茶堂ホームページ内、還る家ともにの所に掲載されています。今後とも頑張っていきますので、是非ご覧ください。「善了寺 茶堂」で検索するとできます。アドレスはこちら... <http://www.chadeau.com/>

空き情報のお知らせ



古いモノから新しい暮らしを発見する情報マガジン

平成28年7月18日より、利用定員が13名になりました。現在当デイサービスでは以下のように空きがございます。お近くの方、少人数のゆったりした関わりを好まれる方などいらっしゃいましたら、是非ご紹介下さい。男性のご利用も大歓迎です。なお、見学は随時、受けつけております。(送迎なし、食事をされた場合のみ700円) 担当:三根(みね)・溝口

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1名	1名	1名	2名	満員	1名

編集後記

先日、夕方のお経の時、後ろから大きな声で讃仏偈が聞こえるので思わず振り向いたら、やまとなでしこで大人しくて控えめな95才のサクさんでした!?!びっくりでした!!

また言語障害の方もお経になるとスムーズにスルスルと問題なく声が出ますし、一日中落ち着いていられてくるぐると歩き回ってしまうおばあさんもじっと座っていられます。

一日中にぎやかだったデイサービスが夕方には全員が一つになって今日出会えたことに感謝する瞬間。どんな優秀な介護技術を持ってしても、なし得ないこの毎夕のご縁。あみださまのおはたらきに感謝です。

坊

ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。おかげさまで、ご利用者の皆さまと心地よく過ごすことができています。ありがとうございます。

中嶋芳江 中嶋功 安藤信子 竹中秀子
 山下トキエ 西岡美都里 朝倉好子
 別府与志子 濱崎芳子 市野和歌子
 弓削福子 矢口和子 秦野雅子 米村正男
 江田峯子 中島雄子 村井ヒテ子 江尻伸子
 牛島寛子 橋本淑子 長澤チヨ子 犬塚照夫
 松村節子 秦野宣子 梅本忠男 小林ミエ
 松田良子 森谷ミヨシ 山田ヒロ子 穴山よしお
 乾隆子 内田佐知子 砂川元枝 長岡綾子
 吉高友子

敬称略